

トムス リヤバンパー

LS460/600h (USF40/UVF45) 用

このたびは、トムス リヤバンパー（以下リヤバンパー）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取付けを以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。本取付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取付け等に関するお問い合わせは、当社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがございますのでご了承ください。

【適応車種】 本製品は以下の車種に対応しています。（H20年4月現在）

52159-TUF45・・・クリアランスソナー非装着車用

52159-TUF46・・・クリアランスソナー装着車用

レクサス LS460 (USF40) 2006 (H18) 年9月以降

LS600h (UVF45) 2007 (H19) 年4月以降

純正オプションのマッドガードとの同時装着はできません。

後方ブリクラッシュセーフティシステム装着車との同時装着はできません。

トムスパレルマフラー（17400-TUF40）との同時装着が前提となります。

【取付け上のご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします。

1. リヤバンパー脱落防止のため、取付けボルト等はしっかり締めてください。また始業点検時にリヤバンパーのゆるみがないかチェックしてください。

リヤバンパーが脱落した場合は重大事故につながる恐れがあります。

2. 取付け箇所へ事故改造等があった場合、本商品がとりつかない場合や干渉する場合があります。

3. 本パーツを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差、歩道や踏切などの横断時、スロープの上がり下がり時に路面と干渉しやすくなります。

4. 本パーツが最低地上高となる場合は、地上高が9 cmを下回らないように注意してください。

5. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。

6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。

7. 塗装前に仮装着をおこない、各部のあわせを確認してください。塗装後のクレームは応じません。

8. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。

⇒ リヤバンパー下部（下記参照）は、ケガキ線に合わせてボディ色と半艶黒塗装にて塗り分けてください。

⇒ 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止するため、塗装前に表面のサンディング（ゲルコート的光沢が消えるまで）をおこない、サフェーサーを厚塗り処理してください。その際、塗り分け部のケガキ線を見失わないように注意してください。

⇒ 塗装乾燥時の加熱温度は40度以下でおこなってください。**40度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。**

⇒ 塗装および下地の処理によっては、飛石等に対し純正パーツ等より塗装がはがれやすい場合があります。

【構成部品】 本品は以下のパーツで構成されています。欠品等を確認して下さい。

リヤバンパー	× 1	M4 × 16 タッピングスクリュー	× 4
カッティングシート（小）	× 1	M6 × 15 ボルト	× 14
カッティングシート（大）	× 2	M6 ワッシャー	× 14
2.5mmタイラップ	× 1		

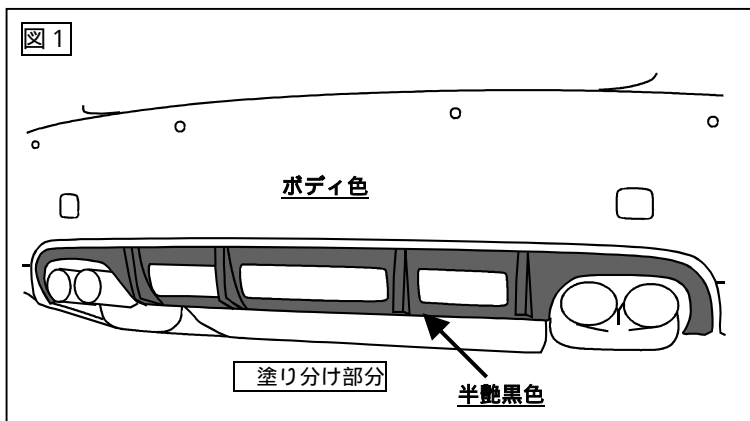
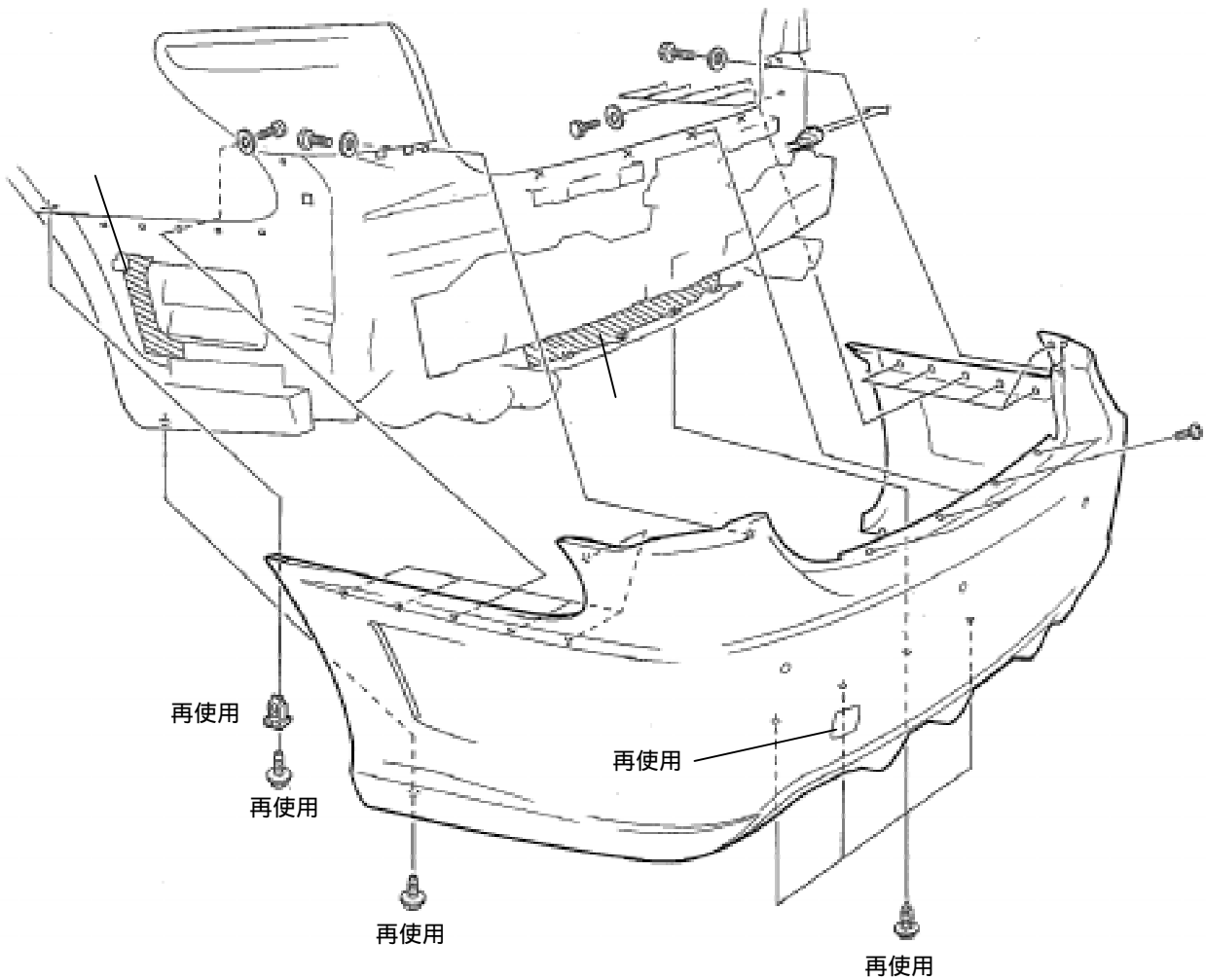
【準備品】 作業前に以下のものを準備してください。

クリアランスソナー付き車用（52159-TUF46）は、以下の純正部品をご用意ください。

ウルトラソニックセンサリテーナ 1（89348-50020） × 4

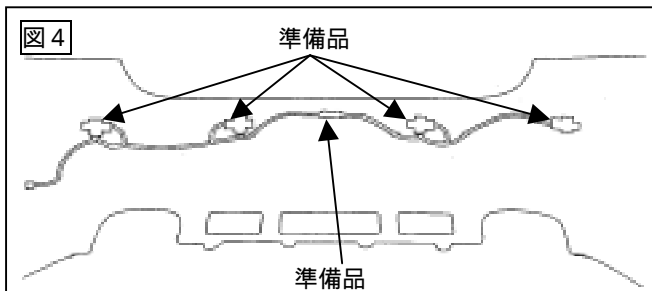
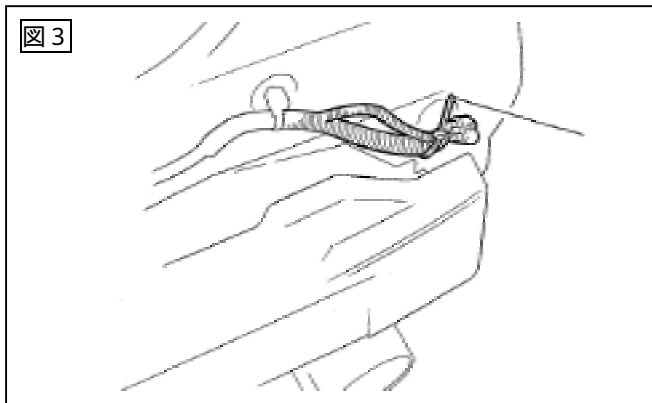
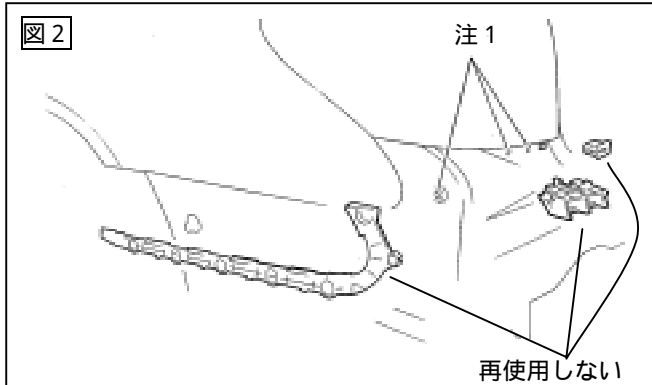
センサーコードブラケット（89348-50050） × 1

【組み付け図】



[1] リヤバンパー仮当て

- (1) 塗装前に下記取付け手順にてリヤバンパーを車両に仮当てし、各部に不具合がないか確認する。またリヤバンパー取付け穴の位置を確認しておく
- (2) 塗装に際して、リヤバンパー下部のケガキ線に合わせてボディ色と半艶黒塗装にて塗り分ける(図1参照)



[2] 純正バンパーはずし

- (1) 純正バンパー、リヤバンパプレート、バンパー側面裏のリヤバンパサイドサポートとリヤバンパリテーナアッパをはずす(再使用しない)
- (2) バンパー裏の使用しない穴をテープ等でふさぐ(図2注1参照)
- (3) 純正バンパーからリヤバンパピースを取りはずす
- (4) クリアランスソナー付車はセンサーと配線ははずす
 - ⇒ 各センサーの位置を確認しておく。バンパーに貼付けのセンサーリテーナとブラケットは再使用しない(準備品を使用)

[3] リヤバンパー取付け

- (1) リヤバンパーを車両に仮付けし、中央部上側の穴にあわせて、ボディへ3・3の下穴を4ヶ所あける(組み付け図参照)
 - ⇒ バンパーと車両側の位置関係を確認してから穴をあける。穴あけは必ずバンパーをはずして作業する
 - ⇒ 開けた穴に防錆処理をする
- (2) ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、脱脂処理を行い、車両側の各ダクトから見える部分に カuttingシートを貼付ける(組み付け図参照)
 - ⇒ ヒートガン等で温めながら作業する
 - ⇒ 脂分の付着は、接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う

- (3) はずしたリヤバンパピースをリヤバンパーに取付ける
- (4) クリアランスソナー付車は、リヤバンパー裏側に脱脂処理を行い、準備品 リテーナブラケットを貼付け、取り回しに注意して固定金具で配線を固定する。車両側のコネクターは タイラップで固定する(図3・4参照)
 - ⇒ センサー及びリテーナ取付けは整備解説書に従う。脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う
- (5) 「組み付け図」を参照して リヤバンパーを取付ける
 - ⇒ クリアランスソナー付車は配線コネクターを結線する
 - ⇒ 両側を軽く広げながら取付ける(割れないよう注意する)
- (6) 各部を指定金具で仮止めし、全体の位置を合わせながら本締めする
 - ⇒ 固定が確実でない場合、バンパーが脱落し重大事故になる場合があるので確実に固定されているか確認する

【発売元】株式会社トムス
東京都世田谷区等々力6-13-10
TEL 03-3704-6191